

6学年社会科「3人の武将と天下統一」第2～4時タブレット（一人一台）



単元のめあて キリスト教の伝来，天下統一，江戸幕府の始まりと，それらにかかわる織田信長，豊臣秀吉，徳川家康の働きや代表的な文化遺産を通して調べ理解し，戦国の世が統一され，身分制度が確立し，武士による政治が安定したことについて考え，表現する。

学習の流れ ※赤字 タブレット活用時間

- ① 3人一組のグループに分かれ，織田信長，豊臣秀吉，徳川家康の分担を決める。
- ② 自分が担当した人物の行動について，学習問題に沿って調べる。
- ③ 同じ人物のグループ内で話し合い，交流したことを受けて，調べたことをスライドにし，シンキングツールで分類・整理してまとめていく。
- ④ 最初のグループに戻り，自分が担当した人物についてスライド・シンキングツールを用いて発表する。
- ⑤ 三人の人物について調べて分かったことをまとめ，共通点を考える。
- ⑥ 学習問題に対する答えをまとめる。

☆タブレット活用☆

- ・ロイロノートスクールを使い，一人一人がスライドを作る。
スライド内容：3人の人物が天下統一に向けて行ったこと。
教科書や資料集の資料を写真で写し，スライドに載せ，シンキングツールで分類し，根拠とする。
- ・出来上がったスライド・シンキングツールは教員へ提出する。

☆タブレット活用のメリット☆

- ・資料の収集，加筆修正が簡単で，スライドの順番の入れ替えもすぐにできるので，わかりやすく見やすいスライドが短時間でできる。
- ・シンキングツールを使って整理・分類することで，考えが整理される。
- ・提出されたスライドを確認することで評価ができる。